農業経営者向け農福連携研修会（一般コース）開催要領

１　趣　　旨

農業現場では、農業従事者の高齢化や担い手確保の課題がある一方、福祉の現場では、障害者が働くことができる場の拡大を求めています。

このような状況の中、地域の障害福祉事業所に農作業を委託し、障害者を適性に応じて積極的に活用するなど、農福連携の動きが起こりつつありますが、広く認知されるに至っていません。

そこで、農福連携のメリットや、農業現場における障害者受け入れに係る具体的な注意点等を学ぶことにより、農福連携に対する農業者の理解促進と取組拡大の向上を図ります。

２　主　　催　　兵庫県、公益社団法人ひょうご農林機構

３　協　　力　　特定非営利活動法人兵庫セルプセンター

４　日時及び内容

（１）講師　兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科　豊田正博教授　ほか

主な研究内容：園芸療法を活用した認知症予防、園芸療法を活用した障害者の就労支援

資格等：日本園芸療法学会専門認定登録園芸療法士、兵庫県農福連携支援アドバイザー

（２）カリキュラム等（一般コース　２日間）

|  |  |
| --- | --- |
| 日程 | 主な内容　　　　　　※詳細については別添資料のとおり |
| 令和４年７月８日（金）13：00～15：00 | １オリエンテーション　２農福連携とは　３障害者の就労について |
| 令和４年７月19日（火）10：00～16：00 | ４障害の理解と支援方法　５精神障害の特徴と支援方法６農作業分析実習①　７農作業分析実習② |

●本研修会の参加者のうち、農福連携の実践の意向がある方を対象に、実践コース（10/７、10/21、11/22計３回開催）の募集を別途行います。

５　場　　所　兵庫楽農生活センター学校管理棟Ａ研修室及び野菜収穫体験ほ場

　　　　　（神戸市西区神出町小束野30-17、TEL：078-965-2651）

６　定　　員　先着50名（農福連携を検討中の農業経営者の方、全２回参加できる方を優先）

　　　　　　　　　会場の収容人数に限りがありますので、定員に達した場合は参加いただけない場合があります。その場合は、事務局より連絡させていただきます。

７　対 象 者　農業経営者、農協・農業団体職員、県市町職員、農業高校教諭等

８　受講料　無料

９　申込方法　別添チラシ裏面の参加申込書にて、６月23日(木)までにFAXもしくは電子メールによりお申し込みください。

10　そ の 他　新型コロナウイルス感染症拡大の状況により中止する可能性があります。また、当日は、感染予防のため検温とマスクの着用の御協力をお願いします。

11　問い合わせ先　ひょうご農林機構地域づくり課（篠原・槇）

〒650-0011　神戸市中央区下山手通5-7-18

TEL:(直通)078-361-8131 FAX: 078-361-8128

E-mail：furusatomura@forest-hyogo.jp